

成長段階に合わせた類塾の授業

考えることが
どんどん楽しくなる

年中～小3 五感を使って のびのび学ぶ



聴いて、見て、触って、やってみて。
みんなで学ぶ楽しさを広げる。

学ぶことの楽しさ・喜びや、考えて発信する充足を感じることが最大のテーマ。文字や公式を教え込むより、実物に触れたり、現実場面を具体的にイメージしながら、仲間と追求することを重視しています。聴く・見る・触るなど五感をフルに使った学びは、高学年になっても応用できる力の土台になります。

たとえばこんな授業

<p>国語</p> <p>体感+感受性を磨いて 言語能力の土台を形成</p> <p>名文音読暗誦</p> <p>聴いて、真似して、みんなで声を出す。身体全体で思いっきり言葉を楽しみます。</p> <p>オノマトペから学ぼう</p> <p>カラカラ、クルクル、コロコロ…カ行の音のイメージは？豊かな語感と言葉への興味を養います。</p> <p>写真を見て表現する</p> <p>「それさへいつも文脈を決めてくれてありがたう。雨の日も、さびしい日も、はれの日も、くもりの日も、ゆきの日も、いつもそばだよ。」</p> <p>創作文「自然に感謝」 (小2女子の作品)</p>	<p>算数</p> <p>数・量・図形をとらえる感覚とイメージする力を鍛える</p> <p>空間把握「ぜんぶで何個？」</p> <p>実物も使って感覚を磨く</p> <p>比と等分の感覚を磨く</p> <p>Q. ひろしくんが太郎くんの3倍になるように分ける</p> <p>太郎くん ひろしくん</p>
--	--

小4～小6 「何?」「何で?」が 成長の決め手



豊かな好奇心が力になる、
今しかできない学びがある。

高学年は、分数や面積・体積、割合、速さなど中学以降の学習にも直結する内容が増え、漢字や文章の難度も上がります。そこで大切なのが、わき出る「何?」「何で?」を流さないこと。子どもたちの追求心を大切に授業で意欲と主体性を引き出し、中学受験や公立上位高校に対応できる学力まで引き上げます。

たとえばこんな授業

<p>国語</p> <p>「聴く」「読む」「書く」を徹底し 国語の「型」を身につける</p> <p>右脳聴き</p> <p>一番印象に残っていることは? 共感しながら 作者が最も言いたいことは? 感情・情景を想像 自分の生活に活かせることは? ↓ 文章の幹を掴む</p> <p>創作文トレーニング</p> <p>オリジナルテキストで</p> <ul style="list-style-type: none"> 構成の立て方 出だしの書き方 効果的な具体例 表現の仕方 <p>の基本を習得</p>	<p>算数</p> <p>「等分」と「比」の感覚を 上手に使いこなす</p> <p>「割合」を等分感覚で掴むと…</p> <p>Q. □グラムの75%が330gです。</p> <p>25 50 75 100%</p> <p>330g</p> <p>→ 1つが110gだから100%はその4倍 公式なしでも最速で答えが見える!</p> <p>「速さ」を等分感覚で掴むと…</p> <p>Q. 走るくんは5分で250m、父は2分で160m 歩く。速いのはどちら?</p> <p>50m 50m 50m 50m 50m</p> <p>1分 1分 1分 1分 1分</p> <p>80m 80m</p> <p>1分 1分</p> <p>→ 等分の図で答えも速さの意味もスッキリ!</p>
---	--

中1～中3 自分の頭で考え、 気づき、核心を掴む



本質を掴む深い学びへ。
学ぶ喜びが、成果と自信になる。

各単元内容の習得に加え、自分たちの頭を使った「学び合い」で、教科書を超えた追求や公式・定理の証明にも挑戦。講義を聞くだけの授業や宿題の繰り返しでは身につかない、本質を掴む力を鍛えます。能動的な学びが定期テストや高校受験での高い得点力を実現し、本来の学ぶ喜びと確かな自信へつながります。

たとえばこんな授業

<p>国語</p> <p>入試はもちろん実社会でも役立つ 言語能力(読解力・表現力)を育成</p> <p>読解力を鍛える</p> <p>要旨把握 トレーニング</p> <p>古文トレーニング</p> <p>表現力を鍛える</p> <p>記述対策 トレーニング</p> <p>作文トレーニング</p>	<p>数学</p> <p>原理や公式の深い理解で、演習量に 頼らない数理能力を獲得</p> <p>例えばこんな思考法</p> <p>Q. 四角形ABCDが正方形になるときのAの座標は?</p> <p>↓</p> <p>比と図形感覚の応用で、 複雑な方程式を使わずに 早く正確に解ける</p> <p>Y=2x Y=-1/2x+6</p> <p>OA=OE/7</p>
<p>英語</p> <p>音読の徹底と、場面や 話し手への同化を通じて 「英語脳」を形成</p> <p>英語</p> <p>語法追求トレーニング</p> <p>中学英語 語法追求 ~前置詞: in, on, at</p> <p>1. 次の英文を見ながら、下線部の前置詞の意味を考え</p> <p>(1) He lives in Osaka.</p> <p>(2) He shot at a target.</p> <p>(3) He looked at a picture on the wall.</p> <p>(4) I got lost in the airport.</p> <p>(5) I changed planes at the airport.</p> <p>Memo ★前置詞 → イメージが重要!!</p> <p>(1) Osaka (in: 空間の中、<底>あり)</p> <p>(2) airport (at: 地点、<限定>)</p> <p>(3) wall (on: 壁状、* ~上、<底>なし)</p>	

私たちが目指すこと

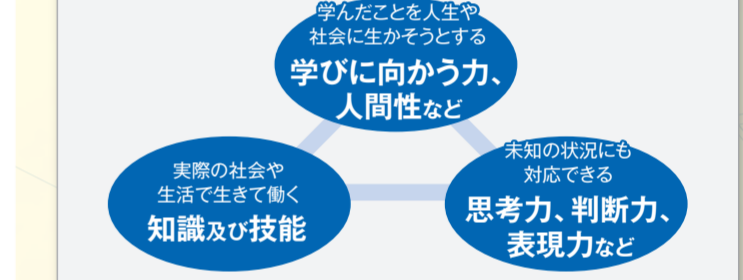
類塾= 齋類設計室 教育事業部として、
豊かな学びの「場と経験」を子どもたちに提供します。

今、時代は大きく動いており、子どもたちが社会に出てから求められる資質・能力も変化しています。それらの能力の多くは、一人で机に向かうだけでは身につかず、様々な人と関わったり、心を動かす体験の中で身につけていくものです。

これからの時代に必要となる能力やスキル

- 常識や前提にとらわれず、ゼロからイチを生み出す能力
- 夢中を手放さず一つのことを掘り下げていく姿勢
- グローバルな社会課題を解決する意欲
- 多様性を受容し他者と協働する能力

新・学習指導要領「生きる力〜学びの、その先へ」より



社会に出てからも学校で学んだことを生かせるよう、
三つの力をバランスよく育みます。

私たち「類塾」は、教育・研究施設 全国1位の実績を持つ類設計室が母体となって運営しています。(出典:日経アーキテクチュア 2022/9/8号) 建築設計の他に、学習塾・農園など複数の事業を営む企業体である私たちは、実社会につながる様々な学びの「場や経験」をご提供します。例えば、様々な企業での仕事研修や、農園事業部と連携した農業・販売体験、社会人とともに先端の社会課題を追求する「探求」、仲間との協調性・主体的な姿勢を作る「学び合い」などです。私たちは、企業一丸となって、「主体的に学ぶ意欲」や「他者と協働する力」など、学齢期にこそ身につけてほしい能力の育成に取り組んでいきます。

2022冬期講習の主要ラインナップ

<p>年中・年長 / 小学生 / 中学生</p> <p>一貫コース 12/19~1/7</p> <p>時間割の中から伸ばしたい力や習い事などお客様の状況に合わせて授業を選択</p>	<p>小5・小6</p> <p>Finalゼミ 受験特訓の最終章 70分×計12コマ</p> <p>入試頻出問題をテスト形式で徹底演習!</p> <p>入試直前実戦演習 小6</p> <p>第1回 12/29 (木)</p> <p>第2回 1/8 (日)</p> <p>一式 25,000円</p>	<p>中3</p> <p>Masterゼミ 短期集中の実力錬成プログラム 70分×計12コマ</p> <p>入試頻出問題をテスト形式で徹底演習!</p> <p>入試直前実戦演習</p> <p>第1回 12/24 (土)</p> <p>第2回 12/29 (木)</p> <p>一式 42,000円</p>	<p>集中講座 12/28 (水)</p> <p>トップ講師による 1日限定的入試問題攻略講座</p>
--	---	--	---



お申し込み・お問い合わせ・ご相談はお近くの教室までお気軽にお電話ください 電話受付時間 平日・土曜 10時~21時 無料送迎バス運行教室

- | | | | | | |
|---------------------|---------------------|---------------------|----------------------|--------------------|----------------------|
| 池田駅前教室 072-750-3050 | 彩都教室 072-640-6006 | 新大阪教室 06-6399-6111 | 南千里駅前教室 06-6871-3280 | 高槻教室 072-662-3330 | 谷町教室 06-6766-6434 |
| 豊中駅前教室 06-6853-2336 | 千里中央教室 06-6871-1921 | 上新庄教室 06-6323-1090 | 吹田SST教室 06-6192-5011 | 阿武野教室 072-697-3233 | 天王寺駅前教室 06-4399-6663 |
| 緑丘教室 06-6848-3932 | 緑地駅前教室 06-6864-1811 | 豊津駅前教室 06-6338-4475 | 茨木阪急教室 072-622-4425 | 鶴見教室 06-4257-0755 | 学園前教室 0742-53-9870 |

以下の専用ダイヤルもごさいます

オンライン教室 06-6305-2272

自然教室 06-7178-8821

類学舎 06-6305-0468